

清流豊かな木津川市 シルバー人材センター



第17号

(社)木津川市シルバー人材センター

〒619-0214

京都府木津川市木津神田2番地1

リサイクル研修ステーション内

TEL 0774-72-6690

FAX 0774-72-7314

<http://www.0774.or.jp/sjc/>定時
総会

27年度決算報告を承認

公益社団法人木津川市シルバー人材センターの平成28年度定時総会が、5月26日午前10時から木津川市中央交流会館（いずみホール）で開催されました。

総会では、福井智議長長の議事進行のもと、平成27年度補正予算書

について報告した後、平成27年度事業報告、平成27年度収支決算報告が審議され、各議案すべて承認可決されました。その後、平成28年度事業計画書・収支予算書について報告されました。



存在感を高め より大きく飛躍

理事長 田村 誠造

木津川市シルバー人材センターの27年度決算状況を見ますと、受託事業収益は2億円の大台を超えることが出来ました。また、初めて実施いたしました労働者派遣事業では、25万円の収益がございました。

これらは、皆様方を始め役員一丸となり、チラシ等の配布によるPR活動をしていただいたことなどが大きな効果となったのではないかと思います。

しかしながら、昨今の日本経済と同様、センターの先行きは不透明な状況にあるのも事実でございます。このような中、高齢者やお困りになっている方の手助け等を行っていくことで、センターの存在感を高め、市民の方々に喜ばれ頼られることが発展に繋がると思います。

平成28年に入りまして、「ホームページ」、「ワンコインサービス」、「サロン」を立ち上げることができ、これをキーワードとして、更なる発展をさせることで、木津川市シルバー人材センターがより大きく飛躍できるような年になるよう願っております。

お互いに助け合って楽しく働こう!!

総会での来賓祝辞

「地域創生に貢献」



木津川市長

河井 規子

今年度は、木津川市が発足し10年という

節目の年を迎えております。

長年の懸案でありましたクリーンセンターも「環境の森 きづがわ」として、去る3月30日に安全祈願祭が執り行われまして施設建設に着手いたしました。

そして、6月には、城山台地区に京都大学大学院農学研究科の木津農場が竣工するなど市のまちづくりにとりまして大きな節目の年を迎えております。

今後も、本市が有する学研都市の最先端の科学技術やロマンあふれる文化財やモノ作りの技術、農産物等素晴らしい魅力を全国に発信いたしまして地域を元気にする施策を展開してまいりたいと考えております。

シルバー人材センターの皆様方には、地方公共団体や商工団体等、関係機関と連携いただきまして、地域企業の雇用問題の解決や地域企業の活性化、地域社会の経済の発展につながる新たな就業機会の創出に取り組んでいただいております。木津川市といたしまして生涯現役社会の実現に向けて「高齢者いきいきサポ-

ト窓口」を設置しシルバー人材センターやボランティア・サークル等、高齢者の皆様の生きがいづくりの支援を行っていただく所でございます。

今後、多くの皆様にシルバー人材センターにご入会いただき高齢者の社会参加と健康で生きがいのある生活を実現させるとともにシルバー人材センターが、地域の活性化に貢献いただく重要な組織として地方創生の一翼をになつていただきますようお願い申し上げます。

「地域社会の期待」



木津川市議会議員

倉 克伊

木津川市シルバー人材センターが、平均年齢71歳・会員数

四百人を擁し、年間三千件を超える事業を受託されるなど、運営基盤の強化に向けて取り組み、これもひとえに、理事長様をはじめ、役員の皆様のご尽力と、会員の皆様のご努力のお蔭であり、心から感謝と敬意を表します。我が国は、昨年10月1日現在の高齢化の状況を見ますと、総人口一億二千七百万人の内、65歳以上の高齢者人口は三千三百万人で、高齢化率は26パーセントと過去最高であり、今後も人口減少社会の中で、高齢化率は

上昇すると推測されます。このように、高齢者の方々が地域を支える社会となる中で、シルバー人材センターが果たす役割は、今後益々重要になるとともに、地域社会の期待も、より大きくなっていくと思われまふ。

皆様方には、長年にわたり培われた知識、経験、技能を生かした幅広い活動により、シルバー人材センターの基本理念であります「自主・自立・共働・共助」の精神に則り、働く喜びを味わいながら、今後も長く現役として、地域社会にご貢献いただきますことを、期待しているところでもあります。木津川市議会といたしましても、少子高齢社会に対応する施策に関して、積極的に協力して参りたいと考えております。益々のご発展と会員の皆様のご健勝・ご多幸を祈念しお祝いの言葉とさせていただきます。

「生涯現役社会実現へ」

京都府山城広域振興局長

岡本 圭司

我が国は、世界のどの国も経験したことのない高齢社会を迎えておりますが、高齢者の方がこれまで積み重ねられた能力を生かしながら、それぞれのライフスタイルに合った働き方のできる社会、

健康で年齢に関わりなく働き続けることのできる生涯現役社会の実現が、今求められています。

こうした中、木津川市シルバー人材センターにおかれましては、会員の皆様の豊富なご経験や知識、能力を生かした就業の開拓に取り組んでいただいておりますことに、心から敬意を表す次第であります。

京都府といたしまして、中小企業の経営安定や雇用の維持・確保・拡大など、経済・雇用対策に全力を挙げているところでもあります。今後とも、シルバー人材センターの皆さまの御協力をいただきながら、木津川市をはじめとする府内市町村、関係機関及び関係団体と連携し、オール京都で、お一人お一人にとって最適な就労の実現に向けて取り組んでまいりますので、皆様の一層の御支援・御協力をよりしくお願いいたします。

また、来年度は「お茶の京都博」を開催することとしており、積極的にご参加いただく中で、いっしょに地域を盛り上げていきたいと思ひます。





おめでとうございませう

特別功労表彰

多年にわたり理事として豊かな知識と経験を地域社会に活かされ、当センターの発展に多大な貢献をされました。

知念 勝三
藤村 富美子
吉田 堯
福井 利美

会員表彰

10年以上にわたり会員として就業し、豊かな知識と経験を地域社会に活かされセンターの発展に貢献されました。

木津

山脇 喜彦

松本 順

門司 開

向井 幸男

越智 俊文

和田 勝弘

酒井 宏

加茂

森本やへの

山 藤井 達雄

山城

中尾 光一

安田 辰広

(順不同・敬称略)



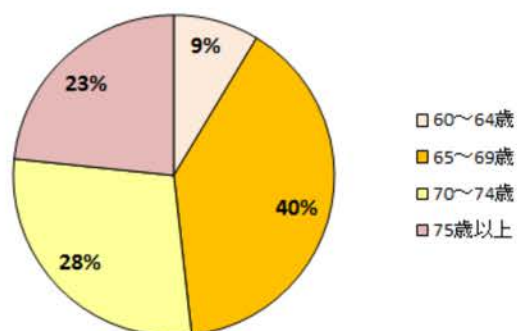
平成27年度事業報告

シルバー人材センターにおいては、就業開拓推進員や再編成した地域班の活動として、会員募集や就業開拓のチラシの配布を実施してきました。また、就業先での会員各位の真摯な就業活動が評価されているとともに、新たな事業展開として、派遣事業の実施やホームページの開設、ワンコインサービス事業の実施に向けた取り組み等に

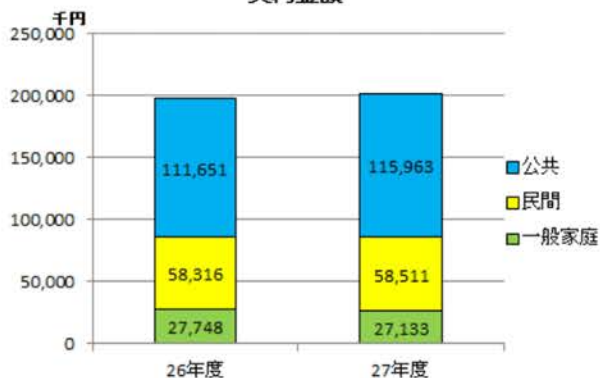
努めてきた結果、契約金額・会員数について、昨年度を上回る数字となりました。

運営面については、適正就業基準の細則を別に定め、継続就業の整理を行い、また、始めてとなるシルバーサロンを実施いたしました。以下、平成27年度の事業実施状況について、その概要を報告いたします。

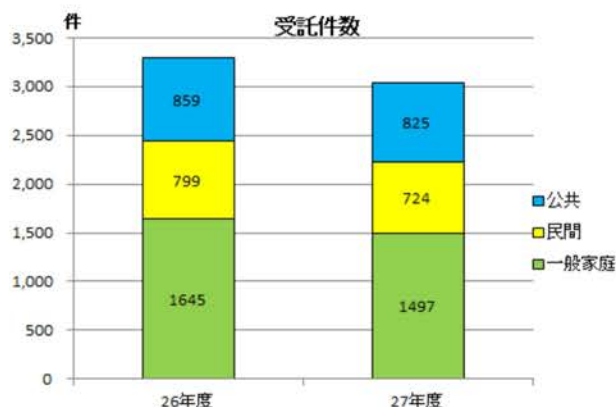
年齢階層別構成比



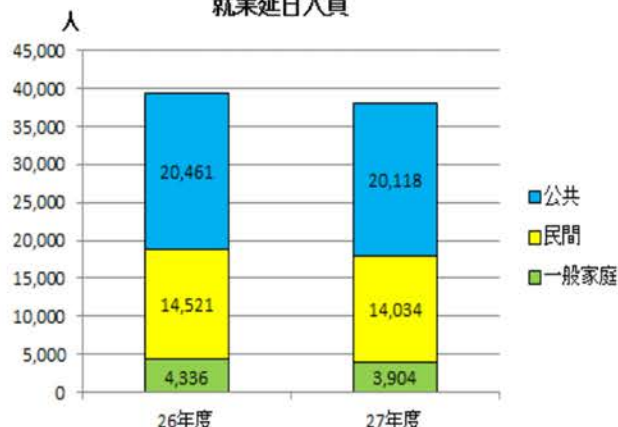
契約金額



受託件数



就業延日人員



地域班活動

建設的な意見交換

第5班副班長 福井 智

桜前線到来の中、平成28年4月9日第5班加茂地域班会議を開催、前回会議（平成27年10月3日）のおさらいと復習を考え、またIワンコインによる就業開拓、IIホームページの立ち上げ、III憩いの場サロンの活動に加えて、以下①から④までの課題を討議しました。

今回の会議は、第5班加茂地域班64名中、23名の参加者を得て、終始一貫皆さん、建設的な意見を頂戴し、和やかな雰囲気の中で終了しました。

①第5班加茂地域班連絡網（地域班の名簿）作成

②障害の方へ雇用促進を計る―障害者の方も健常者と同等の仕事をする。



③他市町のシルバーの作業研修に参加

④その他（仕事内容の詳細が欲しい、親睦会を増やしたい等々）

集まろう

第8班班長 福井 利美

シルバーと言う糸で繋がっている会員の皆様は、数珠のようなものですね。隣の珠はよく分かっていても、少し離れていると見たことのない珠なのです。同じ地域にいる仲間だとわかれば、親しくなつて絆を深めることができます。これには先ずいろいろの集い（行事）に、参加してみることです。この班では一例として、カラオケの会があります。カラオケで楽しむだけでなく、旅行しよう、花見を楽しもう、ビアガーデンにと何かと理由を付けては、楽しい集いの場をいただいで楽しんでいきます。あなたも気軽にに出てきてください、数珠の輪が全部見渡せるようになりますよ。



会員が気軽に茶饮みに立寄り、会員同士の交流ができる場として、また、会員以外のご近所の方々や友達も誘って来ていただく「地域の交流の場」として活用していただくよう開設しました。

1回目は、49人の会員他の方々や河井市長もお越しいただきました～ありがとうございました♪♪

- ★ 100円で飲み物を注文してもらいます。
- ★ 遊びもしていますよー是非参加して下さい！（1回目は筆遊びでした。）
- ★ 会員の皆さんが作った作品も展示しています。
- ★ 趣味の話でワイワイ盛り上がりましょう！！
- ★ 一緒に楽しいひとときを過ごしませんか・・・



♪今後の予定♪

9月26日（月）

11月28日（月）

2月27日（月）

13:30～16:00

※いずれも木津本所会議室でやっています。

安全委員会だより

熱中症を予防しよう

「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。

熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。こんな症状があれば熱中症を疑いましょう。

- めまい、立ちくらみ、筋肉痛、汗が止まらない
- 頭痛、吐き気、体がだるい（倦怠感）、虚脱感

重症になると、

- 意識がない、けいれん、高い体温である、呼びかけに対して返事がおかしい、まっすぐに歩けない、走れない

＜ご注意＞

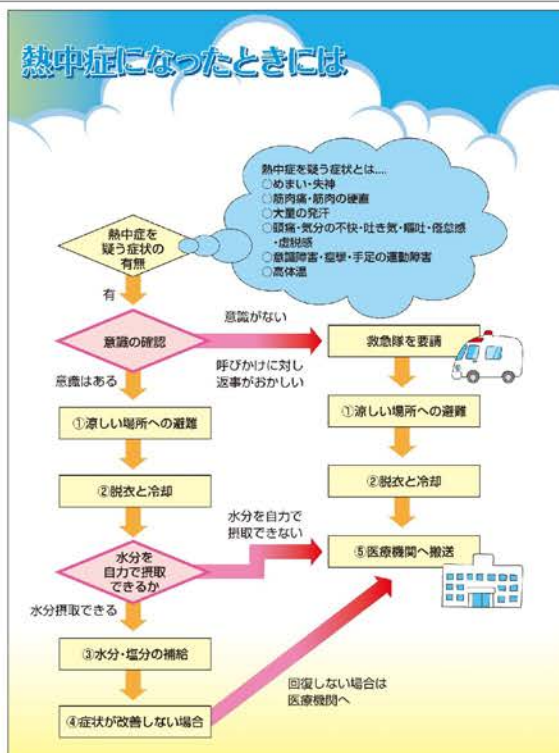
暑さの感じ方は、人によって異なります。その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけましょう。

高齢者や子ども、障害者・障害児は、特に注意が必要です

・熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。

・のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分補給しましょう。

自力で水が飲めない、意識がない場合は、すぐ救急車を呼びましょう！



(環境省総合環境政策局環境保健部 環境安全課)

平成28年度安全・適正就業に関する標語

多数の応募ありがとうございました。

その中から優秀作品を選出し、今年度の安全標語を紹介させていただきます。

気を抜くな 毎日変わる 危険個所

(木津地区) 矢野 和幸さん 76歳

危険個所 作業の慣れに 死角あり

(加茂地区) 伊賀上純一さん 68歳



親睦会

2月12日(金)
淡路島方面 参加会員91人

(木津) 濱出 武

(山城) 古川 兼一

好天の海に世界最長の大きな吊り橋「明石海峡大橋」を平成20年2月より、二度目です。いつ見ても雄大で美しい橋、絵葉書の世界そのものですね。

本島に入り美菜恋来屋で新鮮な島のお土産を買い、のちに、会食もじまんの新鮮な瀬戸内海鮮料理を味わいながら懇談しつつ、カラオケを絶唱し最高でした。帰路の際には、淡路島名産玉ねぎ(オニオンスープ)をおみやげにいただき、満足し、無事帰宅されたと思います。

来年も会員の皆様の要望で楽しい親睦会が企画できま



振り返りますと第1回は平成23年滋賀県長浜盆梅から始まり、郡上八幡、有馬温泉、関西空港、伊勢神宮参拝、そして今回は6年目を迎えました。

大型バス2台で加茂支所と山城支所の全員が一緒のバスに乗りました。

お花畑の大パノラマ、明石

海峽と大阪湾を背景に、甲子園球場4個分の地に、季節の花々が咲いている所を見学しました。

最後に島内最大級の売店、淡路ハイウェイオアシスで買物をしました。各人が、土産物を手にとっておられ、研修の成果があつた事と思います。バスの中でも、話しが盛り上がり別れ際にはよかつたなとお疲れさま、また今度なあの言葉を聞き親睦研修会を無事終えました。

障子張替え講習会

2月15日 参加 会員3人 一般1人
講師 木津本所障子班



自転車講習会

2月19日 会員17人
講師 木津警察署



毛筆宛名書き講習会

1月26日 参加 会員4人 一般8人
講師 山田 重雄



剪定講習会

2月16日 会員9人
講師 シルバー会員



講習会風景



会員の広場

俳句

潮風や菜の花揺れる花さじき
(木津) 瀧川喜一郎

(山城) 笹川千恵子

螢見て我を忘れて追いかける
あじさいに朝露映える水面かな

(木津) 矢野 和幸

葉桜のトンネルくぐり吸う緑
散歩して野路の草花そつと手を
街路樹ら若葉で正装ポーズ取り

(山城) 中野 泰子

風走る澄みし水面にゆれる苗

短歌

早春の明石海峡大橋の
眼下行き交う大小の舟
(木津) 瀧川喜一郎

(木津) 矢野 和幸

五月空緑映えたる森ふかく
静けさ起こし鳥の音いずこ
とりあえずビールを飲んで

とりあえず

枝豆かじる風呂上り

(山城) 中岡新次郎
被災地の復興を祈りつテレビ見て
いつか来る日に備える我が家

『戦争を知らない子供』も高齢者
歌いつづけて平和を願う

川柳

(山城) 古川 兼一

里山が樹木元気で枯れ木なし
冬を越し木々の芽吹きで精がでる
稲作の水田管理汗をかく

(山城) 笹川千恵子

税金で家族旅行をしてみたい
我が孫と同じ趣味持つ登山かな

(木津) 矢野 和幸

清正候築いてくれた郷いかに
活断層固着できたらいいかもと
治しとこ元気な内に悪いとこ

(山城) 辻 齊

消費税上げなくても苦上げても苦
我が菜園昔し孫来た今では猿鹿猪も来る
ゴルフのプレー日は

朝の目覚まし用がなし

これならできるナンプレ

(木津) 森岡 修三

	6		う	5			3
5		9	8		7		4
	1			2		8	
2					6		8
	5			8		9	あ
		8	9				2
い		1	2		3		
	2					4	9
6			5	4		1	

ルールは一般のナンプレと共通です。
①タテ9列、ヨコ9列のどこの列にも
1〜9の数字が一つずつ入ります。
②太線で囲まれたすべての9マスのブ
ロック内にも1〜9の数字が一つず
つ入ります。

③「あ」「い」「う」の箇所の数字が
解った方は、答えを紙に書き本所・
支所に提出して下さい。正解者の中
から抽選で五名様に粗品を差し上げます。
「応募の締め切り」
平成28年8月1日(月)

※ハガキで応募される場合は当日消印有効

前号の答えは(6、6、9)でした。



浦島草
(木津) 奥西 正



杉玉
(木津) 福井 久次



木堀
(木津) 下川 昌敏

ある日、台風の後木津川に行くと桜の木
の根っこが流れ着き、家に持ち帰り燃や
し、切り、削るで型を整え、後は磨く、
磨くで艶を出し以前はキジの剥製を留め
今は飾り見て楽しんでます。

この草は加茂で見つけました。「浦島草」
と呼ばれ春頃に斑状の太い花穂からひよ
ろりと伸びたものが浦島太郎の釣り糸や
蛇に見立てられ、別名「蛇草(ヘビクサ)」
とも呼ばれる様になったとのこと。

理事会報告

第1回 平成28年5月11日(水)

- (1) 平成27年度事業報告について
- (2) 平成27年度収支決算報告及び監査報告について
- (3) 平成28年度収支予算書の変更について
- (4) 平成28年度定時総会議案書(案)について
- (5) 被表彰者の審査について
- (6) 自動車管理要綱(案)について
- (7) 総会議事運営要綱(案)について



会員募集!!

経験・技能を生かして、地域で共に働く仲間を募集しています。会員の皆様のご近所やお知り合いの方で、一緒に仕事をさせていただける方はいませんか・・・ぜひ声をかけていただいて、誘って下さい。

対象となる方

- 木津川市在住の方
 - 60歳以上で健康で働く意欲のある方
- ※女性会員・夫婦会員のご入会をお待ちしております

事務局だより

4月1日ワンコインサービス立ち上げ

- ・現在約80名の会員さんが登録
 - ・引き続き会員及び作業依頼の募集中
- 詳しくはホームページをご覧ください



家庭の「暮らし」をお助けします！
住み慣れた家で安心して快適な日々を過ごせるように、センター会員が地域の暮らしをお手伝いします。

熊本地震に伴う
義援金の報告とお礼

義援金総額

34,191円

平成28年6月10日現在

温かい御支援

ありがとうございました。

益城町社会福祉協議会が実施する地域福祉活動に活用していただきますよう振込みさせていただきました。

新入会員の紹介

27年12月10日～28年6月1日

(入会順・敬称略)

木津

中村 好孝
福井 久次田中 光男
松本 まさみ久東 忠孝
渡辺 悦子前田 正美
浦東 みゆき渡辺 渥
相馬 すみ子岡 文子
外池 康彦縁光 亀代司
武内 義享上野 明信
天野 豊横山 則行
中村 修平野間 口勝代
富澤 義明楠本 伸一
粕谷 安規山口 妙子
山城岡林 寛治
細川 八千代岡田 雅行
田畑 幸夫川岸 康子
向井 保美中野 泰子
古木 俊信杉浦 まつ
加茂吉田 元信
中村 潔

投稿をお待ちしています

俳句、川柳、短歌、エッセイ、写真、手作りの作品等々、何でも結構です。



平成28年4月11日ニュー
スステーション天気予報
では、今夏は、ラニーニャ
現象で、大雨のポテンシャル
が高く猛暑と報道されていました。
今年の春の大きな災害として、長
く続いた熊本地震があげられます。
この熊本地震により、①前震(4月
14日)と本震(4月16日)、②横ズ
レ断層(活断層)、③エコノミック
ラス症候群を知りました。
昨今、防災危機管理が叫ばれる中、
東南海地震を想定すれば、今後、災
害・防災アクションシステムが急務
です。

当シルバー人材センターも昨年より各班の地域班が始動しました。
震災を教訓に、地域とのモチベーション
高揚に向け、触れ合いを大切に
した相互関係を重視するコミュニ
ティ社会に活路を見出したいもので
す。

平成28～29年度広報委員

委員長 福井 智(加茂)
副委員長 林 紀男(木津)
委員 吉村 勝(加茂)
森岡 修三(木津)
笹川千恵子(山城)